

令和5年度 第1回 蒲小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月1日(月)10:00~11:55
- 2 開催場所 浜松市立蒲小学校 大ホール
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、原 利夫、長谷川 由美子、名倉 善郎、早川 奈穂子、
名波 久子
- 4 欠席委員 宮下 まゆみ、仲村 ひろみ
- 5 学校支援コーディネーター 参加無し
- 6 学 校 鈴木 竜一（校長）、中島 利美（教頭）、左右田 千夏（教頭）、
木下 裕朗（コミュニティスクール担当）、磯部 陽子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 磯部 陽子
- 10 会長の選出及び副会長の指名

司会から、会長の選出について意見を求めたところ、昨年度に続き稲垣委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選出された稲垣委員から長谷川委員を副会長に指名する旨の報告があった。

11 議長を選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から長谷川委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

12 協議事項

- (1) 蒲小学校運営基本方針について
- (2) 夢育やらまいか事業について

13 会議記録

司会の中島教頭から、委員総数8名のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 蒲小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり委員からは、以下の発言があった。

- ・昨年度と基本方針で変わったところはあるか。（早川委員）
- ・ザ・リノベーション蒲の意味は何か。（長谷川委員）
- ・テーマが沢山あり、児童は理解しているのか。他の学校のテーマはどうか。（早川委員）
- ・3年間コロナ禍にあり、家庭との連絡はどのようにしていたか。（原委員）
- ・学校でのいじめの問題、地域一貫教育（蒲小から丸塚中学校へ）ができているか、保護者との関係性はうまくいっているのか。（稲垣委員）

委員の発言をうけて

- ・基本方針は昨年度と大きく変わっていない。今年は特につながりを大切にしていきたい。
- ・ザ・リノベーション蒲とは、今まであったものをそのままではなく、やり方を見直しする。朝礼、行事、音楽会など今年は全校で取り組み、新たな形を試みたい。
- ・5つの愛宣言の中の「開き合い」と「結び合い」は蒲小独自のテーマで、コロナも少し落ち着いてくると予想されるので、家庭や地域とのつながりを特に大事にしたい。
- ・コロナ禍にあり、連絡ノートで保護者に様子を知らせたり、毎日が教育相談日、学校公開日と周知して随時受け付けたりするなど行ってきた。今年は家庭訪問を実施し、保護者とのつながりを特に大切にしていきたい。
- ・いじめについて、ふざけている延長にあるケースが多く、言った方は傷つけているつもりはないが被害者は重く受け止めていることが多い。担任の先生だけではなく、学年や学校全体で児童の様子を共有し、早めに対応するような体制をとっている。
- ・小学校から中学校へスムーズにいけるように、キャリア教育を進めている。また、学びの振り返りをしたり ICT を活用したりしている。教科担任制は、徐々に教科を広げ、取り組んでいる。

協議の結果、全員異議無くこれを承認した。

(2) 夢育やらまいか事業について

議長の指示により、左右田教頭から、別紙資料に基づき夢育やらまいか事業についての説明があり、委員から以下の発言があった。

- ・「花づくりグループ蒲」も高齢化してきて、学校だけではなく保護者の方々にも協力して欲しい。グループと一緒に活動して頂ける方を募集して、学校、地域と保護者をつなげていきたい。
(名波委員)

その他報告事項等

司会から、次回の会議は、令和5年6月14日(水)13:30から大ホールで開催する旨の報告があった。